

日	曜	行事	内容	場所	時間	主催	
1	日	先勝					
2	月	友引	お達者サロン(岩井)	楽しいおしゃべりの会	富山ふれコミ	9:00~	お達者サロン
3	火	先負					
4	水	仏滅					
5	木	大安					
6	金	赤口					
7	土	先勝	富山保育所運動会	富山小中体育館	9:00~	富山保育所	
			白鳩保育園運動会	富山ふれスポ	9:00~	白鳩保育園	
8	日	友引	第11回ふせひめ体育大会	多目的運動場		富山地区体育振興会	
9	月	先負	体育の日				
			地引き網と海鮮バーベキュー	岩井海岸	7:40~	岩井民宿組合	
			よめこい Beach Side Party	ベイサイド イン こんべい	9:30~17:00	内房商工会	
10	火	仏滅					
11	水	大安					
12	木	赤口	岩井駅東側花壇清掃	草刈りや花壇の清掃	岩井駅	9:30~	いわい案内人の会
			骨粗しょう症検診	35.40.45.50.55.60.65.70歳の女性	富山ふれスポ	午後	南房総市
13	金	先勝	お達者サロン(平群)	楽しいおしゃべりの会	富山コミセン	9:00~	お達者サロン
14	土	友引	平群天神社をみんなできれいに	天神社清掃	平群天神社	13:30~15:00	平群地区社協
15	日	先負	南房総ロゲイニング	チェックポイントをまわり、点数を競うスポーツ	旧平群小学校	8:45~15:30	南房総リパブリック
			岩井海岸清掃		岩井海岸		久枝1・2、3観光
16	月	仏滅	お達者サロン(岩井)	楽しいおしゃべりの会	富山ふれコミ	9:00~	お達者サロン
17	火	大安					
18	水	赤口	ふれあいランチサービス	見守りが必要なお年寄りの方にお弁当を配る			社会福祉サポセン
19	木	先勝	修学旅行(小学校)	19日~20日まで	箱根・鎌倉		富山学園
20	金	先負					
21	土	仏滅	おはなしだいすき	おはなし会	富山ふれコミ	10:30~	あひるの会
			平群祭礼				
22	日	大安	地引き網と海鮮バーベキュー		岩井海岸	7:40~	岩井民宿組合
23	月	赤口					
24	火	先勝					
25	水	友引	平群天神社祭典	五穀豊穣祈願	平群天神社		平群天神社
26	木	先負	3園交流会	大房自然公園へ遠足	大房自然公園		三芳、富浦、富山幼稚園
27	金	仏滅	小中合同文化祭		富山学園		富山学園
			お達者サロン(平群)	楽しいおしゃべりの会	富山コミセン	9:00~	お達者サロン
28	土	大安	きらきら会	ハッピー・ハロウィン	富楽里	10:00~	白鳩保育園・富楽里
29	日	赤口					
30	月	先勝					
31	火	友引					

※「富山ふれコミ」は「富山ふれあいコミュニティセンター(旧称 富山公民館)」です。

南房総みんなネット 検索



ふらっと通信

平成29年9月

発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」
企画編集:地域づくり支援員
〒299-2216 南房総市久枝327番(南房総市富山地域センター内)
メールアドレス:tomy_furatt@yahoo.co.jp

(TEL 0470-57-3000)
(FAX 0470-57-3002)

第86号

役に立つ、ためになる防犯セミナー

聴講無料

防犯は、地域ぐるみでできることがたくさんあります。
今回、富山地区行政連絡協議会の主催で、元日本ガーディアンエンジェルス指導官を講師に迎え、犯罪社会学の観点から、防犯意識の考え方や犯罪抑止の3要素、そして「ゴミを拾うと犯罪が減る!？」など、地域の防犯につながる興味ある話をいただく予定です。

知ってて損はない!ためになるセミナーです。ぜひご参加ください。

○日時:10月5日(木)午後3時から午後4時まで

○会場:富山ふれあいコミュニティセンター(旧富山公民館)2階講義室

○講師:防犯アドバイザー JCP主宰 倉持ABARTH氏

○事前申込み:なし(直接会場にお越しください。)

○問合せ:富山地域センター ☎57-3000

申し込み	9月19日(火)から受付を開始 「ふらっと」☎57-3000	コース概要(約12kmのコース) 集合場所出発(8時30分)〜瀬波戸 〜高照寺〜御殿山〜瀬波戸〜富山コ ミュニティセンター(昼食休憩) 〜平群天神社の神輿など見学 〜集合場所(15時頃解散)	持ち物	飲み物、保険証、雨具	参加費	1,000円 (昼食代、土産代、資料代、保険代含む)	集合	富山コミュニティセンター(平久里 中)に午前8時20分まで	募集	50人程度	期日	10月21日(土) 雨天の場合は22日(日) ※22日の場合、祭礼の見学はありま せん。	ふらっと フットパス	御殿山に登り、下山後は平群天 神社の祭礼(お神輿など)を見 学します。
------	-----------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----	------------	-----	-------------------------------	----	----------------------------------	----	-------	----	-------------------------------------------------------	---------------	-------------------------------------------

今回は、平群地区の山田にある御殿山に登ります。御殿山は、里見氏が鷹狩りをするための御殿をつくった山だといふ説があります。下山後は、平群天神社の祭礼(お神輿など)を見学します。

お知らせ

南房総ロゲイニング2017



親子やグループで平群地区の魅力を発見・体験する「南房総ロゲイニング2017」が10月15日(日)午前8時45分から、旧平群小学校で開催されます。「ロゲイニング」とは、コンパスとデジカメを持って、チームごとに、設置されたチェックポイントをできるだけ多く、制限時間内に回り、得点を競うスポーツです。

問合せは、南房総市役所総務部企画財政課(☎33-1001)

参加申込みは、南房総リパブリック(info@mb-republic.com)

「伏姫夏まつり」を大勢の参加者で楽しみました

8月6日(日)13時から、伏姫夏まつり実行委員会主催の「伏姫夏まつり」が久枝の富山ふれあいコミュニティセンターで開催されました。

今年は、2部制で行い、第1部は、厳しい日差しを避け、多目的ホールを会場に、市民サークルによるフラダンス・合唱・バンド演奏などが行われ、生演奏や踊りを堪能できました。

第2部は、15時30分から、屋外の駐車場と運動場に会場を移し、富山学園生徒による祭ばやしを皮切りに、ブラバン演奏・イケメン八犬士は誰だ(福笑い)・ペタンクニアピンゲームで楽しんだ後、子ども神輿と祭ばやし・盆踊りが披露され、賑わいを見せました。また、屋内での茶道の実演と屋外会場に出店された模擬店やフリーマーケットなどが、夏まつりを更に盛り上げていました。



夏休み企画

「水辺の生きもの観察会」を開催しました

8月13日(日)吉井農村公園で、「水辺の生きもの観察会」を、開催しました。南房総エコネットの協力のもと、公園内の小川(ビオトープ)に生息している生きもの(カワニナやサワガニ・ヤゴ・ヘビトンボなど)の観察を行いました。各々小さな網を使って、生きものをすくい上げた後、一箇所に持ち寄り、講師から個々の生きものについて説明を聞いた後、採取した数量などを記載し、生きもの達を元の小川に戻して観察会を終了しました。採取した生きもの種類と数量から、水のきれいな小川であることが、確認できました。



「いわい案内人の会」で、案内標識を設置しました

このほど、富山地域内でボランティアガイドを行っている「いわい案内人の会」が、年間を通して多くの方が訪れる、富山と伊予ヶ岳の登山道へ通じる交差点付近の8箇所に、案内標識を設置しました。案内標識は、様々な形態で丁寧に作られ、ルート間違いやすい分かれ道など、ポイントとなる所に設置されています。初めて訪れる方でも、道に迷うことなく登山を楽しめることと思います。

(添付写真は、印刷で荒くなっていますが、実際の案内標識は、とてもきれいに作られています。)



ふらっとフットパス41

岩井海岸と周辺を歩き、

海岸ではセラピー体験を行いました



8月18日(金)スタッフを含め、18名の参加で実施しました。

今回は、岩井海岸と周辺を歩き、「閻魔様の首(昔話)」、「作詞家サトウハチローの疎開」、「房日:水準点の旅」などに関する場所を巡りました。岩井海岸では、セラピー体験を行いました。

<サトウハチロー>

作家の佐藤紅緑と妻・佐藤はるの長男として、明治36年(1903)年、東京府東京市牛込区市谷薬王寺前町(現在の、東京都新宿区市谷薬王寺前町)に生まれた。

中学入学後、父が舞台女優と同棲するようになり離婚した為、父への反発から中学を落第、退校、勘当、留置場入りを重ねた。

感化院のあった小笠原諸島の父島で、父の弟子だった詩人の福士幸次郎と生活を共にして、影響を受けた。大正8(1919)年に、福士の紹介で西條八十に弟子入りし、童話を作り始め、数々の雑誌や新聞に掲載された。その後、1930年代からは、動揺や詩だけにとどまらず、小説や映画の主題歌なども盛んに執筆し、昭和13(1938)年には日本コロムビアと専属契約を交わした。第二次世界大戦が激しくなる中、妻子を千葉県(久枝)に疎開させ、本人は東京で仕事を続けた。戦後は、映画「そよかぜ」の挿入歌である「リンゴの唄」を作詞する。勲三等瑞宝章を受章した。昭和48(1973)年に、心臓発作により死去。(ふらっとフットパス資料より抜粋)